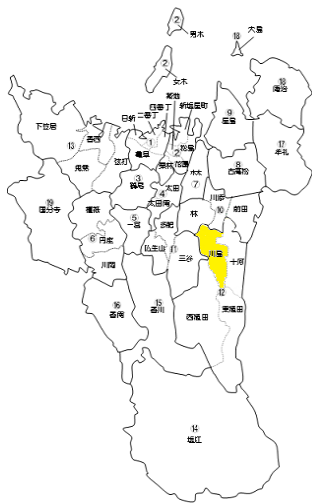


基礎データ（令和2年10月1日現在） 出典：2020年度国勢調査 人口・世帯関係データ

○地図



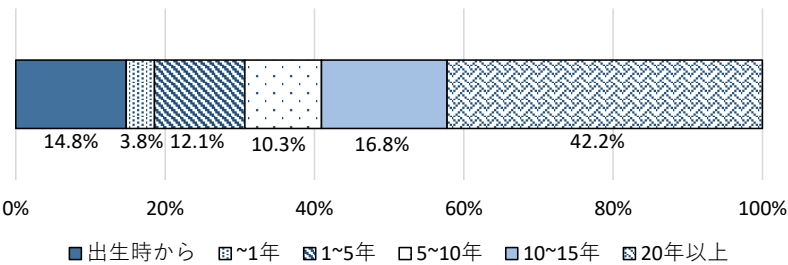
○人口データ

人口	9,252 人	（ 2.2% ）	【 市 417,496 人 】
男性	4,410 人	（ 2.2% ）	【 市 202,029 人 】
女性	4,842 人	（ 2.2% ）	【 市 215,467 人 】
平均年齢	49.0 歳		【 市 47.5 歳 】
高齢化率	29.8 %		【 市 27.6 % 】
後期高齢化率	14.2 %		【 市 13.9 % 】
外国人数	89 人	（ 2.5% ）	【 市 3,577 人 】

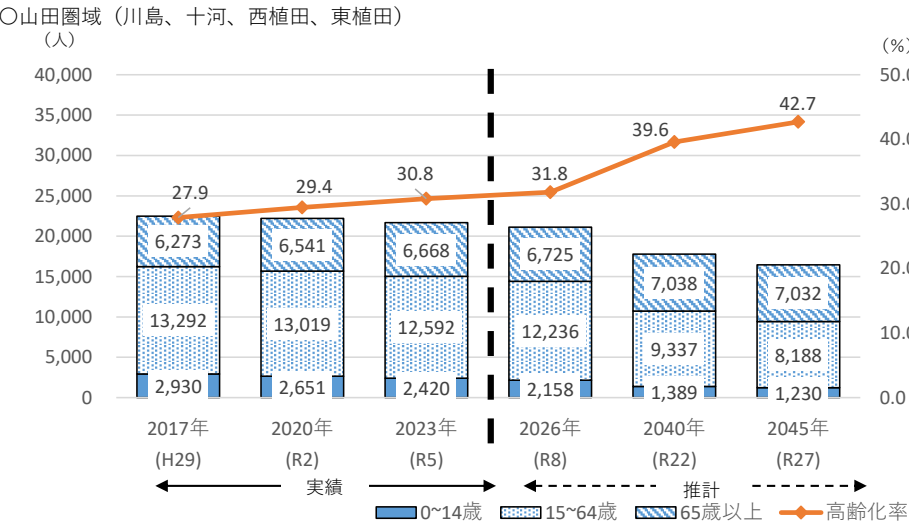
○世帯データ

総世帯数	3,838 世帯	（ 2.1% ）	【 市 187,144 世帯 】
核家族世帯数	2,445 世帯	（ 2.4% ）	【 市 103,254 世帯 】
（核家族世帯率）	63.7 %		【 市 55.2 % 】
18歳未満同居数	758 世帯	（ 2.0% ）	【 市 37,246 世帯 】
（18歳未満同居率）	19.7 %		【 市 19.9 % 】
65歳以上世帯員を含む世帯数	1,756 世帯	（ 2.4% ）	【 市 72,524 世帯 】
（65歳以上同居率）	45.8 %		【 市 38.8 % 】
高齢者のみの世帯数	976 世帯	（ 2.2% ）	【 市 44,722 世帯 】
（高齢者のみの世帯率）	25.4 %		【 市 23.9 % 】
高齢者独居世帯	424 世帯	（ 1.9% ）	【 市 22,457 世帯 】
（高齢者独居世帯率）	11.0 %		【 市 12.0 % 】
3世代同居	168 世帯	（ 2.9% ）	【 市 5,850 世帯 】
（3世代同居率）	4.4 %		【 市 3.1 % 】

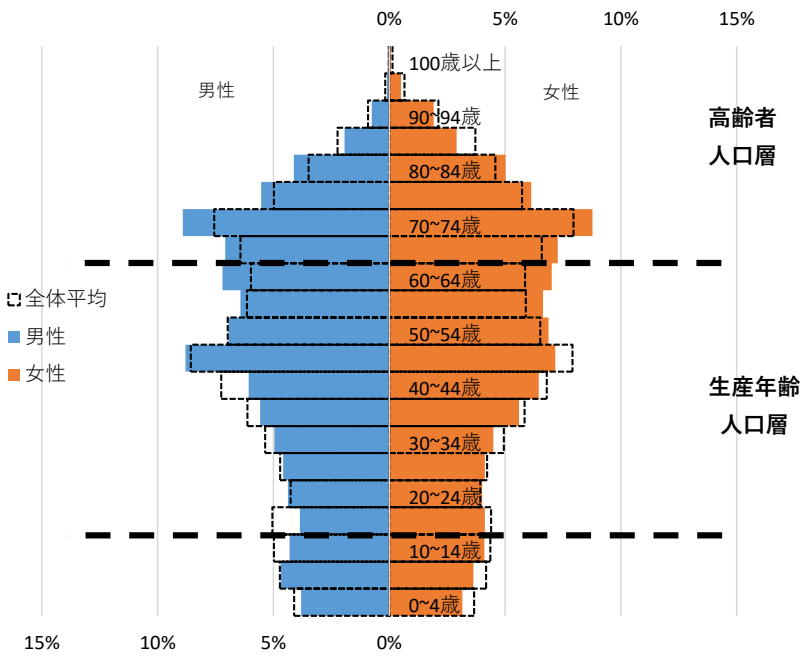
○居住年数別人口構成比



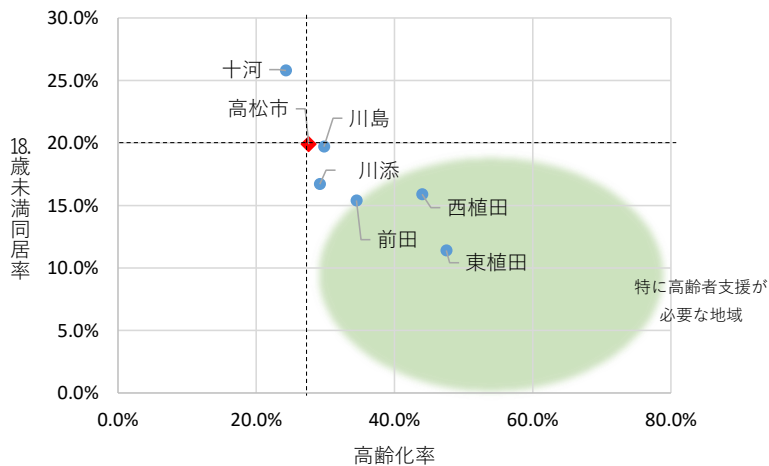
○人口推計グラフ（実績：住民基本台帳各年10月1日 推計：高齢者保健福祉計画）



○年齢層別人口分布割合ピラミッド



○18歳未満同居率/高齢化率散布図



○地域資源データ

医療機関（令和8年1月）

3	医療情報ネット（ナビイ）より
---	----------------

歯科医院（令和8年1月）

3	医療情報ネット（ナビイ）より
---	----------------

介護サービス（令和8年1月）

居宅介護支援事業所	6	訪問型サービス	3
通所型サービス	3	地域密着型サービス	2
施設系サービス	0	サービスB	0

買い物施設等（令和8年1月）

コンビニ	スーパー・商店	ドラッグストア	郵便局・金融機関
1	0	1	4

高齢者の居場所（令和7年10月）

1	横内いこいの場
---	---------

老人クラブの活動・コミセン活動・認知症カフェの活動等（令和7年6月）

長寿会連合会の活動あり

コミセン活動：書道・体操・卓球・コーラス・絵画教室・アートフラワー・締め太鼓・傘踊り等

認知症カフェ：「山田にじいろカフェ（R7.2～）」※川島地区以外の参加者も多い

老人介護支援センターの活動（令和7年6月）

特別養護老人ホーム、通所介護、訪問介護を併設したすみれ荘。相談協力員会や高齢者支援推進事業、出前講座を開催。川島コミセンにて開催される認知症カフェ「山田にじいろカフェ」に従事する等、地域貢献活動を行っている。

○地域特徴分析

地域特性

・高松市の南東部に位置し、川島本町・川島東町・由良町・池田町（一部）からなる自然豊かな地域。行政機能を担う拠点として山田総合センターがある。また、コミュニティ活動の中核施設である川島コミュニティセンターでは、子どもから高齢者まで幅広い世代の人が利用し様々な活動が行われている。また、R7年には川島コミュニティセンターに認知症ボランティア主催の認知症カフェ（山田にじいろカフェ）がオープンした。毎年5月25日は伝統的な祭りである灌頂市が開催され、多くの人で賑わっている。

・地区内に鉄道の駅はなく、公共交通機関として山田地区乗合タクシー（どんぐり号）やことでんバス、パタクス（区域運行）があるが、本数やルート、エリアが限られていたり、利用へのハードルが高い声もある。医療機関や商店は県道12号線沿線に集中しているため、移動手段の少ない方には買い物や通院が不便となっている。

主な地区活動

川島地区ふれあい祭り（地区文化祭）・川島まつり・川島地藏まつり

「支えあう そのやさしさが 人づくり」をスローガンに、人とのつながりが増えるような活動を目指す。

健康・福祉データ

○要介護認定（令和6年9月末介護保険課資料）

要介護認定率

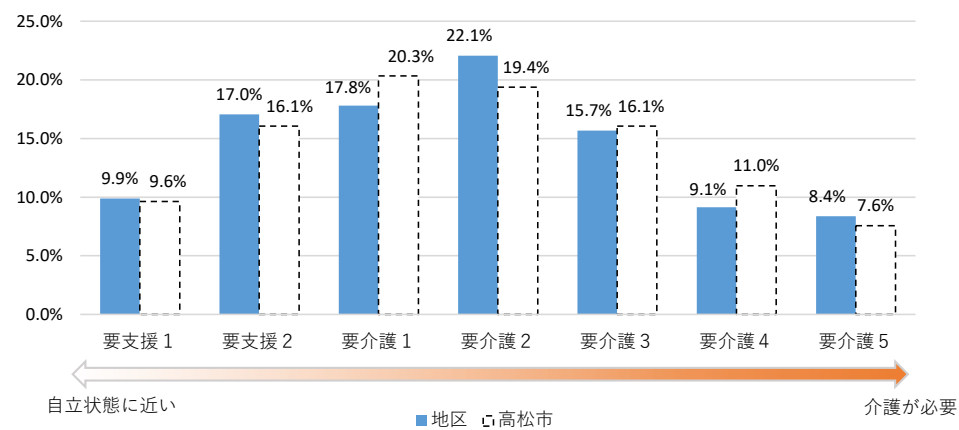
65歳以上人口に対する要介護認定者割合	後期高齢者人口に対する要介護認定者割合
21.9 % 【市 21.6 %】	35.5 % 【市 34.1 %】

21.9 % 【市 21.6 %】 **35.5** % 【市 34.1 %】

平均要介護度※¹

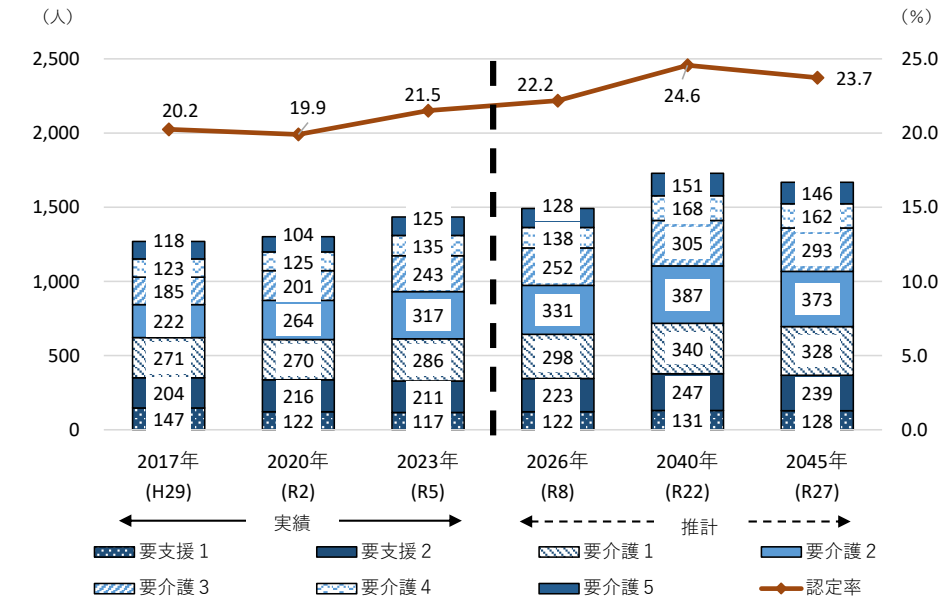
要介護 **1.97** 【市 要介護 1.99 】

要介護認定者の構成割合※²



要介護認定者の推計（実績：介護保険課資料各年9月末 推計：高齢者保健福祉計画）

○山田圏域（川島、十河、西植田、東植田）



※¹ 平均要介護度の算出に当たり、要支援1・2は0.375として計算しています。

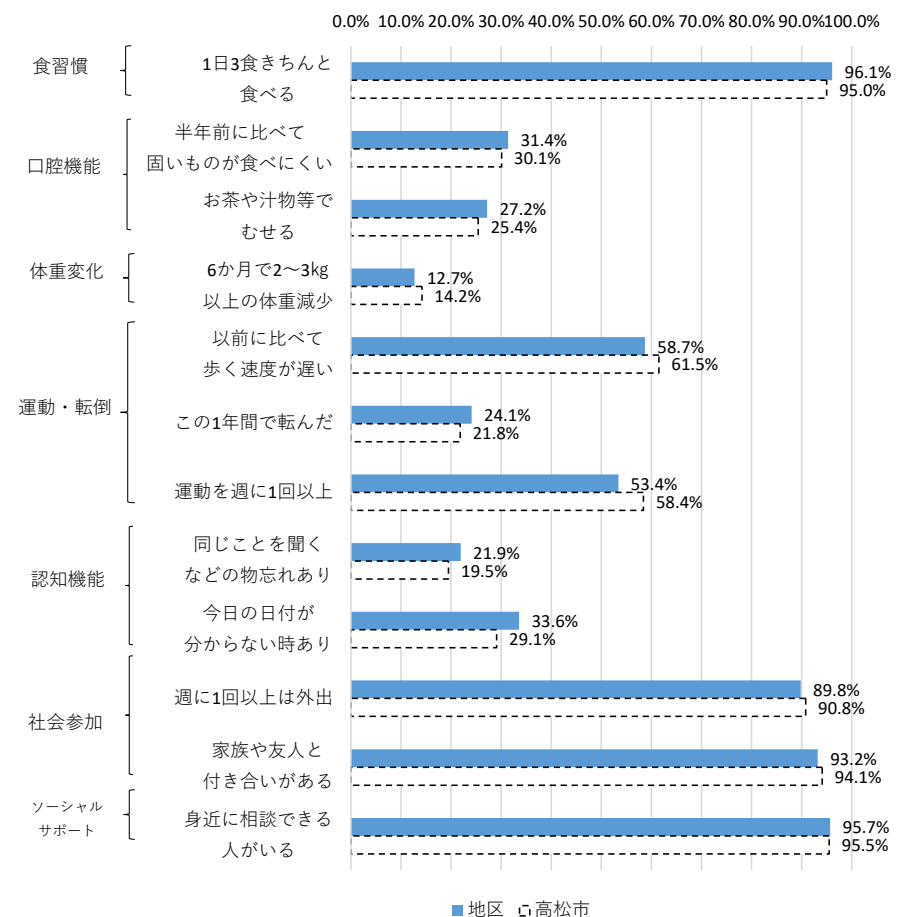
※² 地区ごとの要介護（要支援）認定者数については、高松市独自の集計を行っているため、全ての地区の合計が、介護保険事業状況報告月報と一致しない場合があります。

○後期高齢者健康診査質問票（令和5年度国保・高齢者医療課資料）

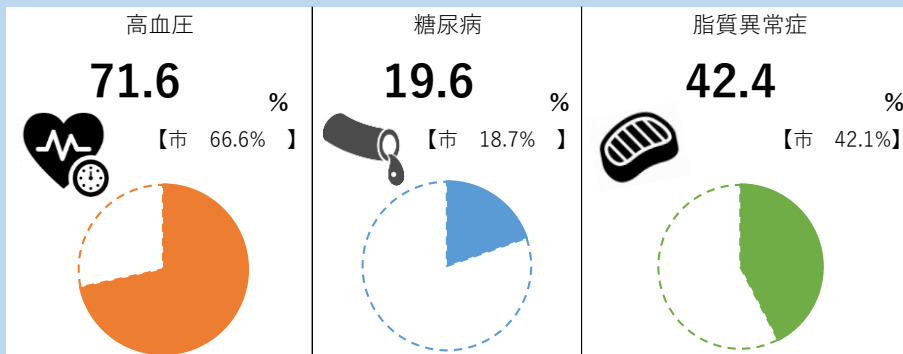
受診率

47.0 被保険者数
% 1,596 人 【市 43.1 %】

質問票



内服状況



MEMO



高松市地域包括支援センター公認
認知症施策推進キャラクター
傾聴うさぎ ひだまる